



ほほえみだより

令和8年1月号



松伏町学校給食センター TEL992-2161 FAX992-3192 (284号)

1月24日～30日は「全国学校給食週間」です！

全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割などについて理解と関心を高め、より一層の充実をはかることを目的として定められました。

学校給食は、成長期にある子どもたちの心身の健やかな成長、発達を支え、望ましい食習慣と食に関する実践力を育みます。



知っていますか？学校給食の歴史

日本の学校給食は、明治22年に山形県の私立忠愛小学校で始まりました。この給食は、貧しくて生活に困っている子供達を対象に無償で出されたものでした。

給食は戦争で一時中断されましたが、太平洋戦争後、食料不足

で苦しむ子供達のためにアメリカなどから援助物資を受けて再開することができました。

現在は、子供達の健康の増進や体位の向上を図ること、そして食育の教材としての役割があります。



今回の学校給食週間では、2026年2月に行われる「ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック」の開催国イタリアで食べられている伝統料理や食材を意識して作りました。



イタリアってどんな国



- ◆正式名称 【イタリア共和国】
- ◆位置 【南ヨーロッパ】
- ◆公用語 【イタリア語】
- ◆地理 国土の多くが山と丘で、南北に細長い国土
- ◆食文化 パスタやドルチェなど世界的に有名な料理がある
ワインの生産量が世界一
- ◆特産品 オリーブオイル、トマト、チーズ、にんにく
魚介類、ハーブ、オレンジ、レモン、キウイ など
- ◆料理 ピッツア、パスタ、リゾット、ミラノ風カツレツ
カルパッチョ、バーニャカウダ、ティラミス など



給食に「野菜」を提供して下さる

まつぶしまちのうかしょうかい
松伏町の農家さんを紹介します！！



染谷さん(下赤岩)

毎日、丹精込めて様々な野菜を作っています。
皆さん、野菜をたくさん食べてくださいね！

